



朱夏(しゅか)通信(42)

片づけを考える

○ 自分の暮らしを作る楽しみが待っている

春は始まりの、何か嬉しい季節。新年の始めの厳粛なイメージとはまた違って、ふわ〜と気持ちが前に向く感じが好きです。そんな感じから何かを始めたい季節でもあります。私達なら、すかさず、「皆さん、片づけを始めましょう!」となりますね。

でも、「片づけを始めましょう」だけでは、言葉足らずなので、片づけが始まると「スッキリするだろうな」と漠然と暮らしやすさの楽しみを想像することはできても、その先に自分の世界を作る楽しみがつながっていることは想像しにくいですね。

片づけに関わっている人間は暮らしを作っていく楽しみを知っています。なので、皆さんが片づけを始める時には、これが最初の楽しみに、さらにはもっと先の大きな楽しみにつながっている、とわくわく感を持っていただきたいと思っています。



片づけが進んでいく楽しみは、ただ単に、家の中がすっきり整うことだけにあるわけではありません。

「探しモノがなくなった」「二度買いをしなくなった」など、日々の暮らしからのマイナスが減ることを実感できるのももちろんですが、整理や収納を通じて自分の持ちモノを管理できる力がついてきたのを実感できることにもあります。

この管理力がついてきたと自分でわかるようになる頃には、暮らしを作る下地もでき上がってきています。もう値段や他人の価値観に振り回されなくなっています。なので、好みのインテリアスタイル、自分テイストのモノの選び方、買い方に迷いがなく、自分に合った快適空間を作り上げる楽しみになっていきます。

こうした楽しみがさらにワンランク上の「暮らしを自分色に彩る」楽しみにつながっていくと思います。片づけの一步目がいろいろな楽しみへのスタートになることを信じてみてください。

また、片づけのスピードは人それぞれです。急ぎたい方もいれば、ゆっくりひとつひとつの楽しみを味わいながらの方もいらっしゃるでしょう。

大切なことは「続ける」こと。時には立ち止まってもいいのです。ご自分のペースを守りながら無理せず続けていくことで必ず形になります。

「若き日の 夢に誘(いざな)ふ 春の風」
春はやはりいいですね。春風の誘いを受けてひとつ前へ!
一緒に頑張りましょう I'm behind you!



朱夏らいつ

森 由香(もり ゆか)

- 整理収納コンサルタント
- 整理収納アドバイザー認定講座講師
- 企業内整理収納マネージャー
- 整理収納教育士
- ファイリングデザイナー(1級)
- 整理収納アドバイザー
- ルームスタイリスト(1級)



出張セミナーのご案内

- 一般向け 「ポイントを知って始める基本の整理収納」
「シニア世代の家の片づけ方」
「捨てられない人の整理術」
- PTA 研修 「片づけ上手な子にする為にお母さんが知る整理収納」
- 企業研修 「5Sから考える職場の整理収納」他

整理収納全般のテーマでお受けします。
内容、ご予算等お気軽にご相談ください。

○資格取得講座<整理収納アドバイザー2級認定講座>
ご希望日をお知らせください



モノを減らすお手伝いをします

ご自宅やご実家のモノが多くて、片づけが始まらない方にモノを減らすことをメインにした片づけのお手伝いをします。

ぜひ、モノの手放し方のコツをつかんでください。簡単な収納アドバイスも致します。(セミナー受講生徒さん、紹介の方、誕生日、母の日、父の日ギフトに使われる方、料金割引サービス致します)

※(例)通常コース 3時間 9,600円〜 お急ぎコース 3時間 15,000円〜
ご相談に応じます。詳細はお問い合わせください

〈朱夏らいつ〉

中国の五行説では、青い春(青春)の次に来る季節は朱い夏(朱夏)です【朱夏らいつ】のネーミングには、人生の朱い夏を頑張る皆さんと暮らし、そして、自分を応援する意味が込められています

発行日：2021年3月1日(月) No.42

編集&発行：朱夏らいつ 森 由香

HP : <https://shuka-life.com>

E-mail : info@shuka-life.com

9月よりHPとE-mailのアドレスが変わりました



生徒さんのちょっといい話

ここではセミナーでの生徒さんからのお話を紹介しています。



〈川口市 Mさん 50代女性〉

「今までは、モノはどの様に工夫すればたくさん収納できるか、ばかりを考えて来ましたが、講習に参加して、使っていないモノの収納まで考える必要があるのかな?と考えが違う方向に変わってきました。」



〈柏市 Tさん 40代女性〉

「捨てられない自分をダメな人間だと諦めていましたが、捨てることにも考え方や順番があるとわかりました。無理やり捨てようとしなくて、納得できる捨てる方を身につけていきたいと思いました。」

誰にでも出来そうに思える「片づけ」ですが、実は時代に合った効率のよい片づけのポイントを知ることが大切なのです。そこに気づけたお二人に拍手です👏

無印良品・イケア・ニトリの マネできる！収納アイデア

人気のメーカーの収納用品の特徴や使い方が紹介されているので、参考になります。片づけ上手な人のモノの持ち方などもヒントにできます

発行：宝島社(ムック本) 定価：780円(税別)

ブログでも本の紹介をしています。
朱夏と LIFE のお片づけ日記→<https://ameblo.jp/shukalife/>

本の紹介



○講座のご案内

～整理収納アドバイザー2級講座～
月1回開催 9:30～16:30 春日部市民文化会館会議室
～コープカルチャー～

＜ポイントを学んで楽々お片づけ＞
毎月第2木曜日 10:30～12:00 コーププラザ富士見

↓仮日程 本調整中
～コープカルチャー～

＜捨てる技術～捨てる力をつけよう～＞

短期講座 4/27 コープカルチャー春日部
～春日部市男女参画センター男女参画企画講座～

＜家事支援講座 片づけは男のたしなみ＞ 5/29

～春日部市生涯学習市民塾～

＜家の片づけの始め方～全3回＞

最新の予定、詳細は朱夏らいふのHPをご覧ください⇒
延期、中止等でご迷惑をおかけしています



朱夏と日和

～ひとりごと片づけ日記～



友人のマダムが毎年桃のお節句に、自分のためにお雛様を飾っている。そんな飾り方をもとても素敵だと思っていた。

ずっとしまい込んである私のお雛様。可愛そうだな…と思っているけど、押し入れの天袋から出すのも億劫だし、段飾りなので、出す場所も考えてしまう...

と、思っているうちに桃の節句が終わる…をずっと繰り返していたので、何年か前に思い切ってお内裏様とお雛様だけ出して飾った。金屏風もぼんぼりもなし、の手抜き感で後ろめたかったけど。

それを仲間内のインスタに載せたところ、「その時々に分流にカスタマイズして飾ればいい」とコメントをもらって、気が楽になった。今はその年によって、三人官女まで飾ったり、五人囃子を別室に飾ったり好きにしている。

お雛様は、以前は私の中では、少しずつ処分の方に気持ちを持っていくように考えているモノだった。でも、こうして飾り方にこだわりをなくしたら、気持ちが軽くなり、大事にしていくモノが変わった。

保管の箱の意識も変わってきた。購入時の紙箱から、衣類収納の箱に移し替え、今は防虫剤を入れるだけのいい加減な管理だけどその割には、あまり大きな劣化もない。でも、偶然、通販サイトでお雛様専用の収納箱を見つけたら、買おうかな～と思い始め、ただ今考え中。

自分のために飾るのであっても、少しでもきれいな状態で飾りたい。そう！忘れていたけど、私も女の子(^)。年季入っていますけどね。

整理収納 Q & A

- ・Q キッチンリフォームの後、収納を完成させ満足です。ですが、お買い得品があるとつい買ってしまい、その収納場所なく適当に入れてしまうので、せっかくの収納が崩れてしまいます。
 - ・A 収納を決める時には、収納量に余裕を持たせるようにします。最初は7～8割程度の収納を目標にするといいですね。
- 同じ種類を一箇所に入れられない時は、「洗剤ストック類」「調味料ストック類」などでまとめてあらたに保管場所を確保すると今の収納が乱れません(この収納の形を分散収納と言います)
- ストック類の収納場所は使う場所に近い所に決め、数は何個あれば安心か、を知っておくと在庫管理もしやすいです。

収納のコツ

収納は「仕切る」ことで、中のモノを「種類」「使用頻度」「人」別などのくくりでまとめることができます。

枠を作ることで、定位置が作りやすくなり、見た目も整います。また、乱れを最小限に抑えることもできます

大きくは、棚や箱(ケース)を使って周りど区切りますが、箱(ケース)の中をさらに区切ることで、モノの安定性が確保でき、見える化にも一役買います



グッズの紹介 (仕切りに便利なケース、グッズ)



(右上)仕切り板つきトレイ 100均
(下)整理トレイ・仕切り板3枚組 無印



100均などでは、仕切り板付きのケースもありますが、無印などでは、追加で板だけを購入することができます



バスケット用仕切り(イノマタ科学)

ケースの端に取り付け、板を支えにしてモノを安定させます。スライドできること、サイズが選べることも便利です。100均品です。

仕切りケース・仕切り板(セリア)

柔らか素材の仕切りケースは高さが、仕切り板は長さが自由に決められます

「使用頻度別」ってどういうこと?

使う頻度によって、モノを5つのレベルそれぞれに当てはめてみる分け方があります。

モノを使用頻度別からも考えることができれば、よく使うモノがはっきりします。そこから、ベストな定位置を決めていくことができ、「使ったら戻す」が習慣化しやすくなります

使用頻度 1	ほぼ毎日
使用頻度 2	2～3日に1回
使用頻度 3	週1回程度
使用頻度 4	月1回程度
使用頻度 5	年1回程度

まず、使用頻度 1～3 のモノを意識して定位置を決めます。使用頻度の高いモノから決めていくと日々の暮らし易さが実感でき、次につながります。